【4-7　評価シート　エビデンス総体】

診療ガイドライン	乳房温存手術後に腋窩リンパ節転移1～3個の患者では、領域リンパ節（鎖骨上）を照射野に含めることが勧められるか
対象	乳房温存手術後に腋窩リンパ節転移1～3個の患者
介入	領域リンパ節（鎖骨上）に対する照射あり
対照	領域リンパ節（鎖骨上）に対する照射なし

エビデンスの強さはRCTは"強（A）"からスタート、観察研究は弱（C）からスタート
* 各ドメインは"高（-2）"、"中/疑い（-1）"、"低（0）"の3段階
** エビデンスの強さは"強（A）"、"中（B）"、"弱（C）"、"非常に弱（D）"の4段階
*** 重要性はアウトカムの重要性（1～9）

エビデンス総体

								リスク人数（アウトカム率）											
アウトカム	**研究デザイン/研究数**	**バイアスリスク***	**非一貫性***	**不精確***	**非直接性***	**その他（出版バイアスなど）***	**上昇要因（観察研究）***	**対照群分母**	**対照群分子**	**（%）**	**介入群分母**	**介入群分子**	**（%）**	**効果指標（種類）**	**効果指標統合値**	**信頼区間**	**エビデンスの強さ****	**重要性*****	**コメント**
領域リンパ節再発の低下	2	-1	0	0	-1	0	0	2918	109	3.7	2918	60	2.1	RR	0.44	0.18-1.08	中(B)	7	p=0.07
全生存期間の延長	2	-1	0	0	-1	0	0	2918	597	20.5	2918	537	18.4	RR	0.9	0.81-1.00	中(B)	9	p=0.05
遠隔再発の低下	2	-1	0	0	-1	0	0	2918	543	18.6	2918	437	15	RR	0.81	0.72-0.90	中(B)	8	p=0.0002
晩期障害の増加(リンパ浮腫)	2	-1	0	0	-1	0	0	2871	246	8.6	2815	306	10.9	RR	1.42	0.89-2.27	弱(C)	7	p=0.15
晩期障害の増加(二次発癌)	2	-1	0	0	-1	0	0	2929	315	10.8	2895	289	10	RR	0.95	0.75-1.20	弱(C)	6	p=0.67
晩期障害の増加(心毒生)	2	-1	0	0	-1	0	0	2871	113	3.9	2815	133	4.7	RR	1.19	0.93-1.52	弱(C)	7	p=0.17

コメント（該当するセルに記入）

領域リンパ節再発の低下		盲検化困難・評価症例減少			乳房温存手術・n=1-3以外を含む													
全生存期間の延長		盲検化困難・評価症例減少			乳房温存手術・n=1-3以外を含む													
遠隔再発の低下		盲検化困難・評価症例減少			乳房温存手術・n=1-3以外を含む													
晩期障害の増加(リンパ浮腫)		盲検化困難・評価症例減少			乳房温存手術・n=1-3以外を含む													
晩期障害の増加(二次発癌)		盲検化困難・評価症例減少			乳房温存手術・n=1-3以外を含む													
晩期障害の増加(心毒生)		盲検化困難・評価症例減少			乳房温存手術・n=1-3以外を含む													